



V M A J 2 0 1 5

報道関係各位

2015 年 10 月 2 日

バイアコム・ネットワークス・ジャパン株式会社

年間の優れたミュージックビデオを発表する音楽アワード 「MTV VMAJ 2015」開催決定

今年はアーティストにフォーカスした新部門が誕生

本日より投票スタート、結果は 11 月 9 日（月）に VMAJ.JP にて発表

11 月 26 日（木）には受賞者が集うスペシャル・イベントを実施

世界最大級のユース向け音楽&エンターテインメント・ブランド「MTV」を日本で展開するバイアコム・ネットワークス・ジャパン株式会社（東京都港区、代表取締役社長：井股進）は、年間の優れたミュージックビデオを表彰する音楽アワード「MTV VMAJ 2015」を本日よりオフィシャルサイト VMAJ.JP にて展開し、11 月 26 日（木）に受賞者が集うスペシャル・イベント「MTV VMAJ 2015 -THE PARTY!!-」を実施することを発表しました。

■今年は新たな構成で実施、アーティストに敬意を表する部門も誕生

14 回目を迎える今年は、一般投票によるミュージックビデオを対象とした主要 10 部門および、今後の活躍が期待されるアーティストを対象とした特別部門と、MTV ジャパンが優秀なアーティストを選出する主要 7 部門で構成されます。「ファンが選ぶ音楽アワード」の特色はそのままに、日々の活動を通して音楽シーンを盛り上げるアーティストに対する MTV の敬意を盛り込んでお送りします。

■各部門のノミネーションには、今年の音楽シーンを彩った華やかな面々がラインアップ

この 1 年で世に送り出されてきた数々のミュージックビデオの中から選出された、各部門のノミネート作品が決定いたしました。今年は洋邦分かれたノミネーションとなり、視聴者をはじめ一般の方からの投票により最優秀作品が決定されます（※ノミネート・ビデオの詳細は別紙をご参照ください）。投票は、オフィシャルサイト VMAJ.JP にて、本日 10 月 2 日（金）12:00 から 11 月 7 日（土）23:59 までの期間受け付けます。また「Next Break Artist 賞」は一般投票に加え、無料通話・メッセージアプリ「Viber」における各アーティストの「公開トーク」フォロワー数もカウントして決定されます。

■「MTV VMAJ 2015 -THE PARTY!!-」のホストには VERBAL が決定

11 月 26 日（木）に開催する「MTV VMAJ 2015 -THE PARTY!!-」では、各部門の受賞者の紹介やトロフィーの授与に加え、「Best Video of the Year」の発表を行います。当日は各部門の受賞者^(*)やゲスト・セレブリティが参加し、その模様は VMAJ.JP で生配信いたします。また、ホストには VERBAL が決定いたしました。m-flo での活動のほか、TERIYAKI BOYZ®、PKCZ®のメンバーとしても知られ、国内外のアーティストと親交が深い VERBAL が MTV VMAJ に新たな風を吹き込みます。

今年の VMAJ について、VERBAL は以下のようにコメントしています。

「今年も様々な部門で豪華アーティスト達の作品がノミネート！今年はどんなハプニングが起こるかわからない!? “MTV VMAJ 2015 -THE PARTY!!-” をお楽しみに!」

(*) 一部受賞者はスケジュール等の都合で来場しない場合がございます。

■「MTV VMAJ 2015」実施概要

- 名称： MTV VMAJ 2015
(読み：エムティーヴィー ヴィーエムエージェー トゥーサウザンドフィフティーン)
- 投票期間： 2015 年 10 月 2 日 (金) 12:00～2015 年 11 月 7 日 (土) 23:59
- 結果発表： 2015 年 11 月 9 日 (月) 12:00
- オフィシャルサイト：[VMAJ.JP](http://vmaj.jp) (<http://vmaj.jp>)
- 主催： バイアコム・ネットワークス・ジャパン株式会社
- スポンサー： ジャガー・ランドローバー・ジャパン株式会社
- デジタル・アプリケーション・パートナー： Viber Media Ltd
- お問い合わせ： MTV HOTLINE Tel: 03-6361-1149 (オペレーター対応 平日 10:00～18:00)

■「MTV VMAJ 2015 -THE PARTY!!-」開催概要

- 日時： 2015 年 11 月 26 日 (木) 18:00 開場／19:00 スタート (予定)
- ホスト： VERBAL
- 出演者： VMAJ 受賞者／ゲスト・セレブリティ (随時発表いたします)
※一部受賞者はスケジュール等の都合で来場しない場合がございます。
- 会場： 都内某所

■各部門一覧

<主要部門／投票制>

- ※ 2014 年 4 月 1 日～2015 年 9 月 30 日に国内でリリースされた洋楽・邦楽全楽曲のミュージックビデオを対象に、MTV が選出したものです。
- ※ 各カテゴリー内、アーティスト名 ABC 順。ビデオ・タイトルのあとの () 内はディレクター名。
- ※ 一般の方からの投票により最優秀作品が決定されます。

最優秀邦楽男性アーティストビデオ賞 【Best Male Video -Japan-】 ■ AK-69 "The Throne" (tatsuaki) ■ AKLO "RGTO feat. SALU, H.TEFLON & K ダブシャイン" (SITE) ■ 平井堅 "ソレデモシタイ" (鎌谷聡次郎) ■ 星野 源 "SUN" (関和亮) ■ MIYAVI "The Others" (Shane Lester / JKD Collective)	最優秀洋楽男性アーティストビデオ賞 【Best Male Video -International-】 ■ FLYING LOTUS "Never Catch Me feat. KENDRICK LAMAR" (Hiro Murai) ■ KENDRICK LAMAR "King Kunta" (Director X) ■ MARK RONSON "Uptown Funk feat. BRUNO MARS" (Cameron Duddy & Bruno Mars) ■ PHARRELL WILLIAMS "Freedom" (Paul Hunter) ■ SAM SMITH "I'm Not the Only One" (Luke Monaghan)
最優秀邦楽女性アーティストビデオ賞 【Best Female Video -Japan-】 ■ 安室奈美恵 "Birthday" (Haruka Furuya) ■ 片平里菜 "煙たい" (フカツマサカズ) ■ 倅田来未 "WALK OF MY LIFE" (YKBX)	最優秀洋楽女性アーティストビデオ賞 【Best Female Video -International-】 ■ ARIANA GRANDE "Problem feat. IGGY AZALEA" (Nev Todorovic) ■ CARLY RAE JEPSEN "I Really Like You" (Peter Glanz)

■ 椎名林檎 “長く短い祭” (児玉裕一) ■ Superfly “On Your Side” (奥山由之)	■ MADONNA “B**ch I'm Madonna feat. NICKI MINAJ” (Jonas Akerlund) ■ SIA “Chandelier” (Daniel Askil) ■ TAYLOR SWIFT “Blank Space” (Joseph Kahn)
<u>最優秀邦楽グループビデオ賞</u> <u>【Best Group Video -Japan-】</u> ■ 三代目 J Soul Brothers from EXILE TRIBE “Eeny, meeny, miny, moe!” (久保茂昭) ■ ONE OK ROCK “Mighty Long Fall” (新宮良平) ■ Perfume “Pick Me Up” (児玉裕一) ■ サカナクション “新宝島” (田中裕介) ■ SEKAI NO OWARI “ANTI-HERO” (田向潤)	<u>最優秀洋楽グループビデオ賞</u> <u>【Best Group Video -International-】</u> ■ THE CHEMICAL BROTHERS “Go” (Michel Gondry) ■ IMAGINE DRAGONS “I Bet My Life” (Jodeb) ■ MAROON 5 “Sugar” (David Dobkin) ■ MUSE “Dead Inside” (Robert Hales) ■ OK GO “I Won't Let You Down” (Kazuaki Seki and Damian Kulash, Jr.)
<u>最優秀邦楽新人アーティストビデオ賞</u> <u>【Best New Artist Video -Japan-】</u> ■ Awesome City Club “4 月のマーチ” (佐渡恵理) ■ Charisma.com “お局ロック” (直) ■ DOBERMAN INFINITY “INFINITY” (新宮良平) ■ The fin. “Night Time” (関根光才) ■ 藤原さくら “Walking on the clouds” (大喜多正毅)	<u>最優秀洋楽新人アーティストビデオ賞</u> <u>【Best New Artist Video -International-】</u> ■ FKA TWIGS “Two Weeks” (Nabil) ■ JAMES BAY “Hold Back the River” (Mathy & Fran) ■ JESS GLYNNE “Hold My Hand” (Emil Nava) ■ ROYAL BLOOD “Figure It Out” (Ninian Doff) ■ YEARS & YEARS “King” (Nadia)
<u>最優秀コラボレーション賞</u> <u>【Best Collaboration】</u> ■ BASEMENT JAXX “Back 2 the Wild (Japanese Ver.) feat. TEAM SYACHIHIKOKO” (Aiji Okazaki) ■ Flower “Dreamin' Together feat. Little Mix (久保茂昭) ■ MAN WITH A MISSION × Zebrahead “Out of Control” (ムラカミタツヤ) ■ ももいろクローバーZ vs KISS “夢の浮世に咲いてみな” (長添雅嗣) ■ OWL CITY “TOKYO feat. SEKAI NO OWARI” (Benno Nelson)	<u>最優秀ビデオ賞【Best Video of the Year】</u> 各部門の最優秀賞 9 作品より選出

<主要部門／非投票制>

※ MTV が各賞の最優秀アーティストを選出します。

■ 最優秀ロックアーティスト賞 【Best Rock Artist】 ■ 最優秀ヒップホップアーティスト賞 【Best Hip Hop Artist】 ■ 最優秀 R&B アーティスト賞 【Best R&B Artist】 ■ 最優秀ダンスアーティスト賞 【Best Dance Artist】 ■ 最優秀メタルアーティスト賞 【Best Metal Artist】 ■ 最優秀企画賞 【Best Creativity】 ■ ベスト・ライブ・パフォーマンス賞 【Best Live Performance】

<特別部門／投票制>

- ※ 今後の活躍が期待される邦楽アーティストを MTV が選出したものです。
- ※ 一般投票に加え、無料通話・メッセージアプリ「Viber」における各アーティストの「公開トーク」フォロワー数もカウントして決定されます。

ネクスト・ブレイク・アーティスト賞

【Next Break Artist】

- 04 Limited Sazabys
- AISHA
- アカシック
- 青野紗穂
- 安良波明里
- banvox
- Beat Buddy Boi
- ベリーグッドマン
- DAOKO
- GLIM SPANKY
- ハナエ
- KIRA
- 桐嶋ノドカ
- lol
- 三戸なつめ
- MY FIRST STORY
- Saku
- サ上と中江
- SPiCYSOL
- Yup'in

###

【MTV VMAJ とは】

音楽を“聞くもの”から“見て楽しむもの”へと変えたパイオニア「MTV」を象徴する、伝統ある米国「MTV VIDEO MUSIC AWARDS」の日本版として、MTV JAPAN が 2002 年以来開催している国際規模の音楽アワードが、「MTV VMAJ (VIDEO MUSIC AWARDS JAPAN)」です。年に一度、年間でもっとも優秀なミュージックビデオを決定し表彰する音楽アワードで、多岐の部門にわたるノミネーションは、「映像作品としてのクオリティ、インパクト、斬新さ、楽曲とのマッチング」、「楽曲自体のクオリティ」、「アーティスト自身の魅力／パワー」の 3 点を重視し、アーティスト的な側面だけでなく、テクニカルな観点からなど、さまざまな角度から選考を重ね、決定されます。さらに、ノミネート・ビデオからの受賞作品を決めるのは、視聴者、一般の方から募る投票であり、“ファンが選ぶ音楽賞”として大きな支持をいただいてまいりました。今年は新部門の設立や受賞者が集うスペシャル・イベントなど新たな試みを行い、より一層音楽ファンに親しまれるアワードを目指してまいります。

【MTV について】

160 カ国以上で展開する世界最大級のユース向け音楽&エンターテインメント・ブランド「MTV」は、2001 年 1 月 1 日に日本国内においてケーブルテレビ、CS を通じてチャンネル放送と公式ウェブサイトを開始。世界の視聴者数は 5 億世帯を超え、日本では約 700 万世帯（2014 年 3 月末現在）。洋楽・邦楽の最新ヒットチャート、ビッグアーティストの独占映像やライブ映像など、世界中で展開するネットワークを生かした音楽やアーティスト関連の多彩なコンテンツを、日本オリジナル編成で 24 時間放送中。また、ユーザー環境により様々なスタイルで楽しんでもらえるよう、TV、ウェブ、スマートフォンなどマルチプラットフォームで発信しています。2009 年 10 月からは「MTV HD チャンネル」を、2012 年 12 月からはスカパー！でもハイビジョン放送を開始。若者の最先端カルチャーをリードし続けるエンターテインメント・ブランド「MTV」の放送は、全国のケーブルテレビ、スカパー！、ブロードバンド放送などを通じて一般のご家庭、シティホテルや飲食店等でご覧いただけます。

【ジャガー・ランドローバーについて】

ジャガー・ランドローバーは、英国を代表する自動車メーカーであり、英国における最大の輸出メーカーのひとつです。プレミアム・ラグジュアリー・スポーツ・サルーン、スポーツカーをグローバルで展開するジャガーと、全天候型プレミアム SUV 業界をリードするランドローバーの、英国を象徴する 2 つのブランドを有しています。すべてのジャガー・ランドローバー車両のエンジニアリングとデザインは英国で行い、最新の製造、研究、開発施設の建設、拡張のために数十億ポンドの投資をしています。2015 年、ジャガーはブランド誕生 80 周年、レンジローバーは誕生 45 周年という記念すべき年を迎えました。今後もさらなる成長を目指し、より魅力的なモデルを開発し、積極的な市場投入をしていきます。なお、現在、日本においては以下の車種を輸入、販売をしています。

ジャガー：「XE」、「XF」、「XJ」、「F-TYPE」URL：<http://www.jaguar.co.jp>

ランドローバー：「ディスカバリー・スポーツ」、「ディスカバリー」、「レンジローバー・イヴォーク」、「レンジローバー・スポーツ」「レンジローバー」URL：<http://www.landrover.co.jp>

【Viber 社について】

Viber 社は、モバイルメッセージングと VoIP サービスのリーディングカンパニーで、楽天のグループ企業です。Viber 社が提供する無料通話・メッセージアプリ「Viber」(<https://viber.co.jp>) を使えば世界中の人と無料でつながることができます。

「Viber」ユーザー同士であれば、世界中のどこでも無料で、テキストメッセージやスタンプ、写真、ビデオ、落書き、位置情報のやり取り、ボイスメッセージ機能や高品質な通話サービスで会話を楽しむことが可能です。本年 4 月に日本でリリースした「公開トーク」は音楽やスポーツなど様々なジャンルの著名人、団体や企業がテキストメッセージや写真などのコンテンツ、スタンプなどを専用アカウント上に投稿でき、フォロワーがそのメッセージやコンテンツなどをリアルタイムで閲覧できる機能です。「Viber」ユーザー以外でも「Viber Out」を使って、世界中のどの電話とも格安で通話することができます。「Viber」は、193 カ国においてユニーク ID 数ベースで 6 億人以上に利用されており、今後も新しいプラットフォームの導入や新機能の追加によりイノベーションを起こし続けます。